

包括的女性活躍推進事業【明石市】

総事業費	967 千円
交付金額	483 千円

地域の実情と課題

2021年9月に本市のジェンダー平等プロジェクトチームが実施した企業向けアンケートでは、女性社員の割合54.2%に対し、女性役員割合は10.1%であった。また、市議会においても、まだまだ女性議員の割合が低い状況である。

このように企業、政治をはじめ様々な場面での意思決定過程において、ジェンダー平等が実現されているとは言い難く、中心的役割を担う女性リーダーが少ない実情がある。

事業の特徴

企業、地域、政治など、あらゆる分野で女性の声を社会に反映させる女性リーダーを育成するためのプログラムを実施した。セミナーでは、SNSの活用方法や他者を巻き込む手法(コミュニティ・オーガナイズング)など現代のリーダーに必要なカリキュラムを取り入れた。

また、グループワーク等で他の参加者と意見交換する時間も設け、参加者どうしがエンパワーメントし合う交流の場としての側面も持たせた。

事業の効果

多くの女性が参加し、講演やワークショップにより、リーダーに必要なスキル・知識を学ぶ機会となった。さらには様々な分野でリーダーを目指す女性が相互にエンパワーメントされ、意識を高めあうことができた。

また、市内外を問わず全国から参加者が集まったことにより、広域的な効果の波及を図ることができた(セミナー修了者31名のうち、8人が市外在住)。

目的・目標

【目的】
市民が性別に関わりなく個性や能力を発揮し、いきいきと活躍できるまちにするため、様々な分野・年代において、女性の声を社会に反映させる女性リーダーを育成することを目的とする。

また、女性が活躍しやすいまちの社会風土を醸成していくため、分野や年代を超えて、リーダーを目指す女性どうしのネットワークを広げる効果も期待する。

【目標】
セミナー修了者10名

【目標達成状況】
セミナー修了者31名で目標を大きく上回るとともに、幅広い属性・年代の女性が参加した。

[年代]10代3名、20代9名、30代6名、40代7名、50代5名、70代1名
[属性]企業社員、保健師、大学生、行政書士、経営者等

連携団体

一般社団法人パリティ・アカデミー

今後の課題

参加者は日頃から活動している意識の高い女性が多く、お互いを高めあう意味でも有意義なセミナーであった。

一方で、門戸を広げ誰もが気軽に参加しやすいセミナーにしておくことも必要である。今後、事業を継続させていくことで、立場や属性、年代を超えた参加者どうしのネットワークを広げ、地域において、よりいっそう女性が活躍しやすい風土の醸成を目指す。

ウィメンズ・アカデミーin明石

～めざせ！女性リーダー～

■概要

市民が性別に関わりなく個性や能力を発揮し、いきいきと活躍できるまちにするため、企業、地域および政治など様々なフィールドで活躍できる女性の人材を育成するためのセミナー。また、女性が活躍しやすいまちの社会風土を醸成していくため、分野や年代を超えて、リーダーを目指す女性どうしのネットワークを広げる効果も期待する。

開催日時	2022年9月3日(土) 10:00～16:00 9月4日(日) 10:00～16:00
参加者数	31人
委託先	一般社団法人パリテ・アカデミー

■講師



三浦 まり

上智大学法学部教授



申 きよん

お茶の水女子大学
ジェンダー研究所教授



町田 彩夏

パリテ・アカデミー
シニアトレーナー



中村 果南子

NPO法人COJ
コミュニティ・オーガナ
ザー

■内容

1日目: 9/3(土)

- 【挨拶】 明石市長からの挨拶
- 【講演】 世界と日本における女性リーダー
- 【グループワーク】 政策課題を掘り起こそう！
- 【講演】 なぜ私がアクションを起こすのか？
- 【講演】 社会運動と広報戦略～SNS編～



(講演の様子)



(グループワークの様子)



2日目: 9/4(日)

- 【講演】 みんなの巻き込み方(コミュニティ・オーガナイズing)
- 【グループワーク】 アクションプランを発表
- 【クロージング】 まとめ・写真撮影



(講演の様子)



(グループワークでの発表の様子)

